

# ウェプト様! 人間ヒトをイジメちや りけません!

好色女王に快樂堕ち  
をご献上



〜悪堕ちした  
ロリババ女王様は  
人間に成敗されました〜

72P



ウェブ様!  
人間イジメ  
いけません!



人間って  
ほんと哀れな  
生き物よね!

ねえ  
お父様!



ウエプト!  
父様は  
忙しいんだ  
邪魔するなよ

魔力も弱いし  
すぐ死んじゃう  
のよ?

だってえ...

ウエプト...  
人間を  
侮っては  
いけないよ



真面目に  
お聞き

いいかい  
ウエプト

人間たちの  
中には...



お人様へ  
お返し  
お返し  
お返し

お返し  
お返し  
お返し  
お返し

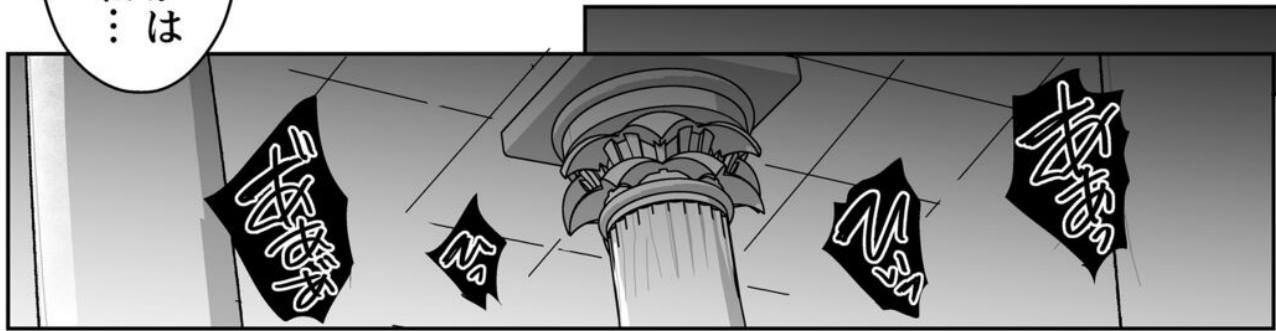
お返し  
お返し  
お返し  
お返し



旦那が王宮に  
召し上げられた？

気の毒だが  
奥さん…

そりやもう  
諦めたほうがいい





ウェプト様、  
謁見の  
お時間です



謁見？







身体中の  
すべての力を  
振り絞って…

安心して  
果てなさい♡

フフ  
そうそう



いたずらに  
生き続けるより

妾の糧になって  
死にたい…  
そうでしょ？

ひっ!! あっ



あぁ

あ  
グッ  
グッ  
グッ

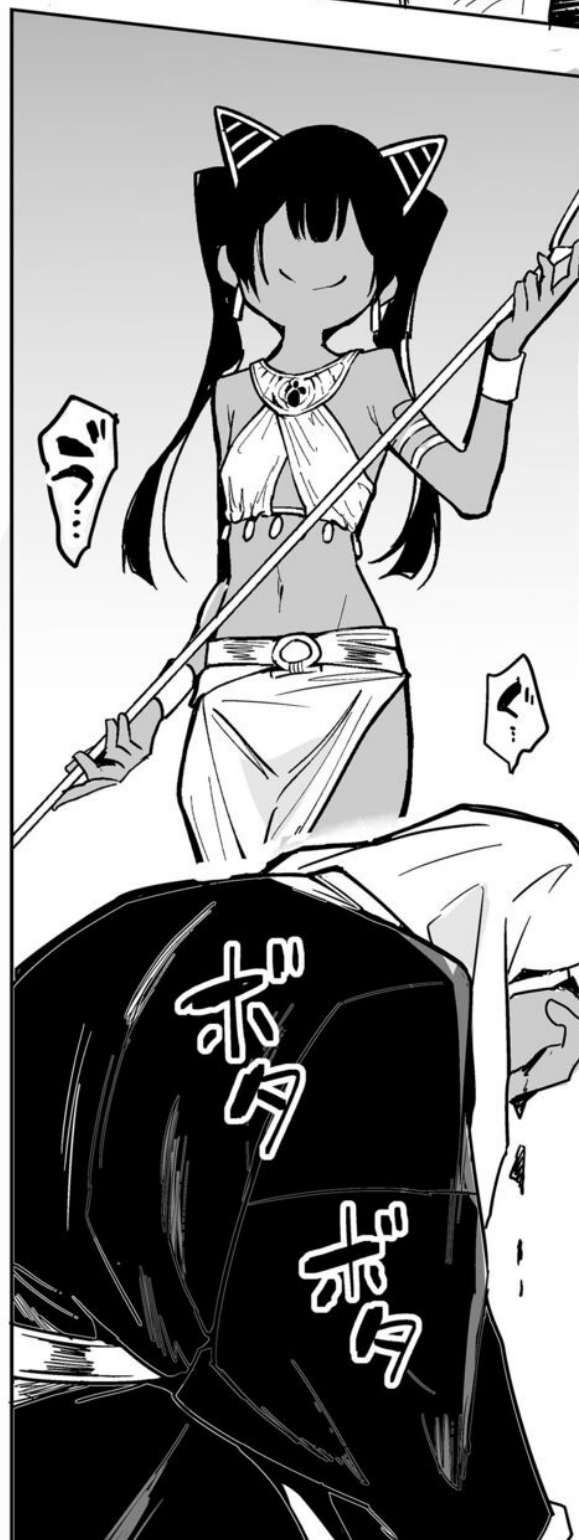


キラリ  
キラリ  
キラリ

あ  
あ  
あ

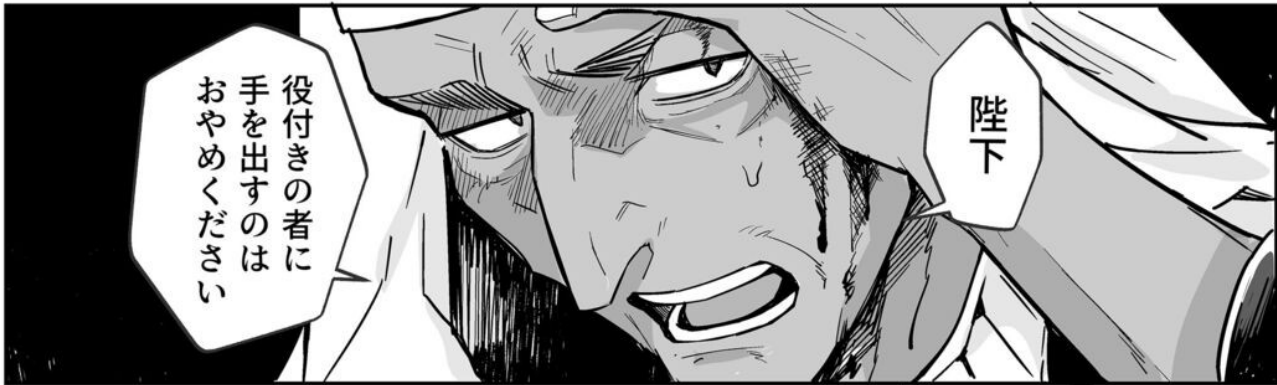
ドク  
ドク  
ドク







それが無理なら  
次の男は  
お前の部下から  
選ぼうかしら？



陛下  
役付きの者に  
手を出すのは  
おやめください



神官長殿！  
ソロン様  
血が…！

大丈夫だ…



……冗談よ♡

— 遠い昔

世界をお創りになつた神様は人間を統治する存在として

地上に「神族」を遣わしました



5つの国に  
5つの家族

年を取らず、  
美しい姿のまま  
はるかな時を  
生きる神族は、  
人間を導き  
神のご威光を  
伝えましたが

人の世が  
発展するにつれ  
一人また一人と  
冥界へと  
旅立っていき

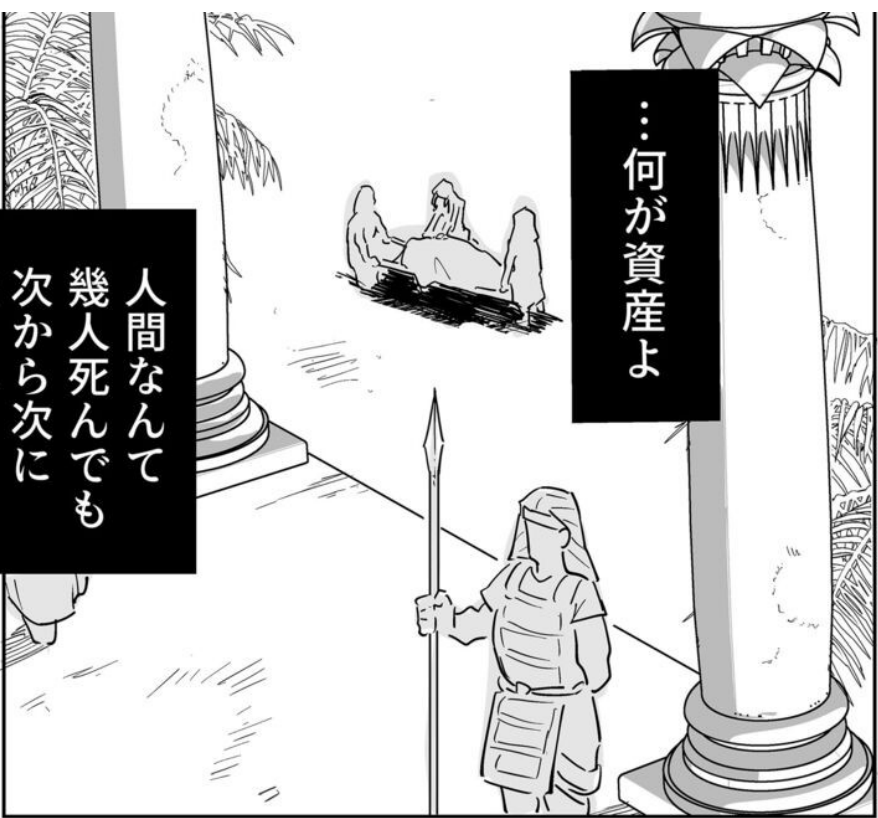
地上には、  
最後に造られた  
お一人が残りました

クヌ  
クヌ





人間なんて  
幾人死んでも  
次から次に  
産まれるのに



…何が資産よ



妾は独りに  
されたのよ？



それに比べて  
こいつらは  
うじゃうじゃと  
溢れかえって…





少し  
間引くくらい  
いいわよね？



…兄君が  
身みまか寵かられて  
以来

陛下の悪食は  
止む気配も  
ない



…ですが



体は平気か？

あの魔力を  
まともに  
浴びたんだ

慣れていないと  
苦しいだろう

少し目眩は  
ありますが

大丈夫です



そのような  
考えさえ浮かんで  
しまいました



このまま  
魔力を吸われて  
息絶えたいと…



お近くで拝謁した  
ウエプト様は、  
この世のものとは  
思えないほど  
愛らしく美しく



え？

神族は本来  
魔力など  
吸わずとも  
生きていける



…それで  
どれだけの男が  
無駄死にしたか



あの方は己の欲を  
満たすためだけに  
人間を喰らって  
いるのだ



そうなの  
ですか？  
あの行為は  
食事のような  
ものかと…

お前のような  
若い者が  
そう捉えるのも  
仕方ないが

あれは  
ただの娯楽、  
せいぜい  
甘味代わりだ

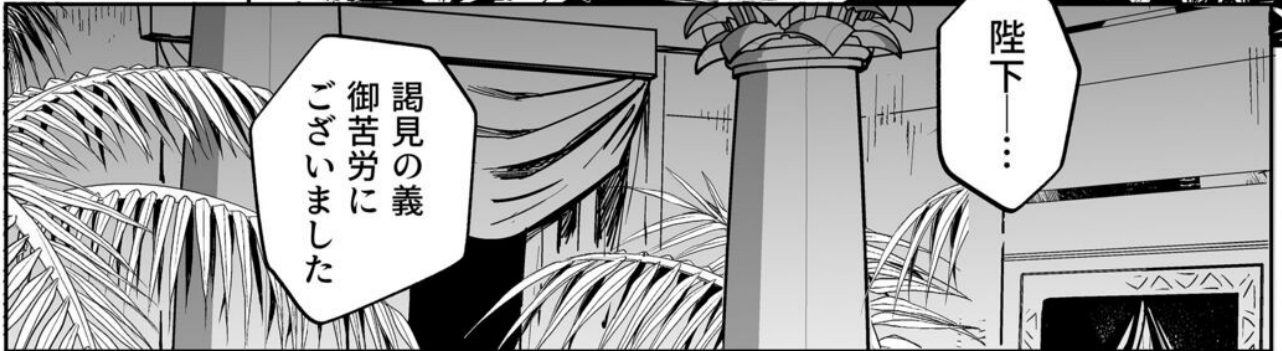
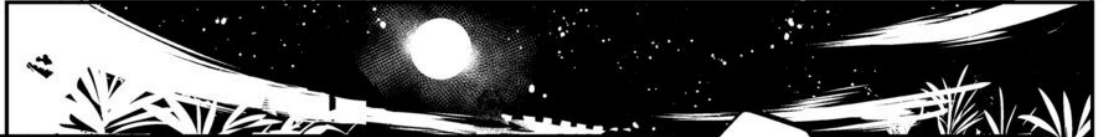


あの方の悪食が  
はじまって  
数十年…

遊びで  
人間を消費する  
神族など

人の世には  
必要ないだろう

…例の男の準備は  
できているな？



陛下…

謁見の義  
御苦労に  
ございました



新しい男は  
用意できてるん  
でしょうね？

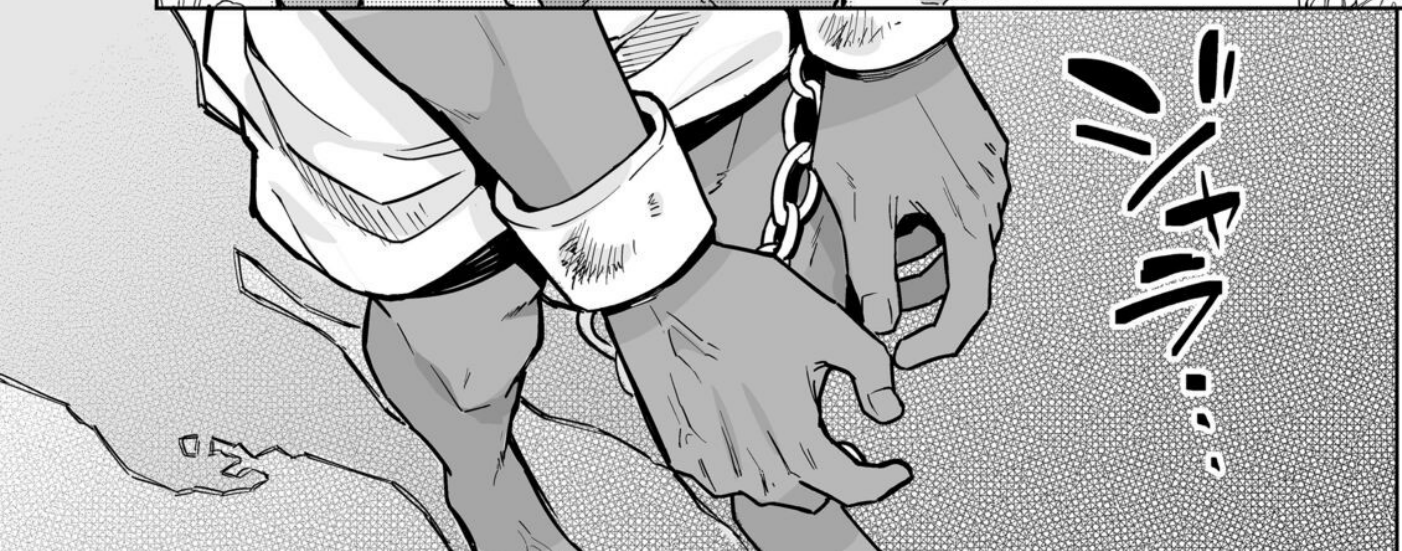
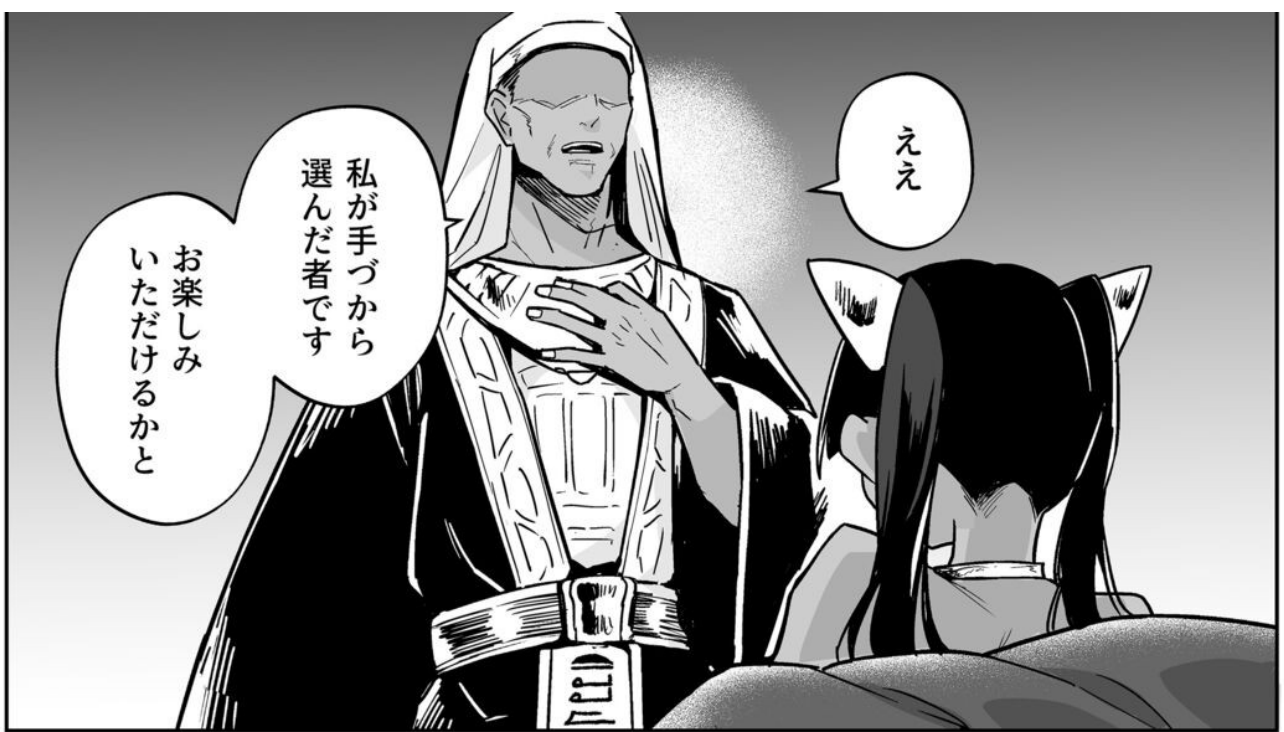


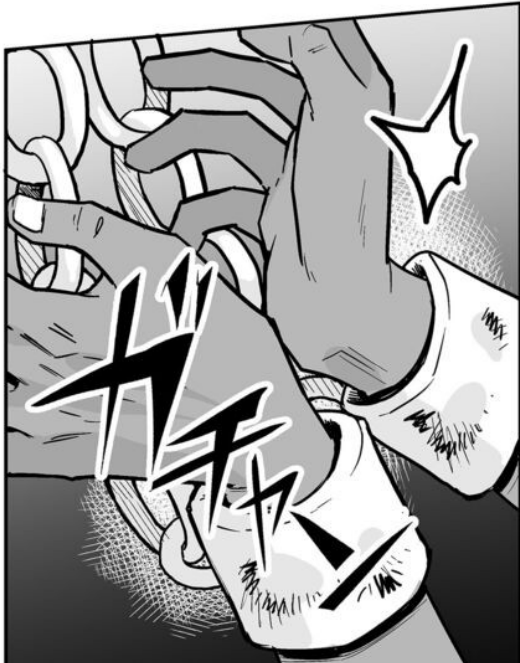
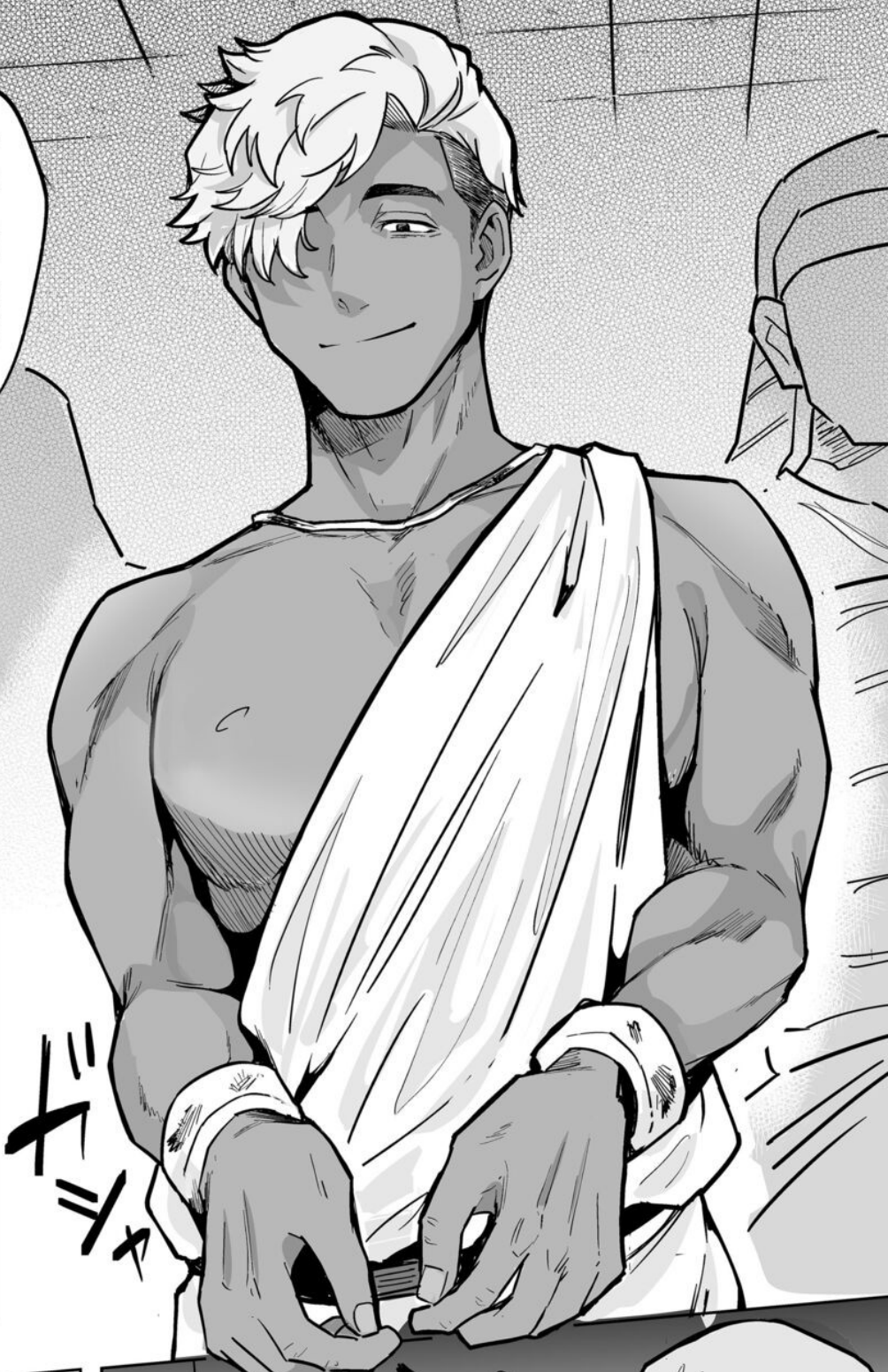
なにが  
謁見よ

何百年も  
変わらない  
型通りの  
挨拶を聞くだけ

ほんっと  
くだらない！

退屈すぎて  
死ぬかと  
思ったじゃない！







ずいぶん余裕があるわねえ

そう見えますか？

まあ女を抱くのは慣れてますから



こんな事  
しなくても  
逃げませんよ？

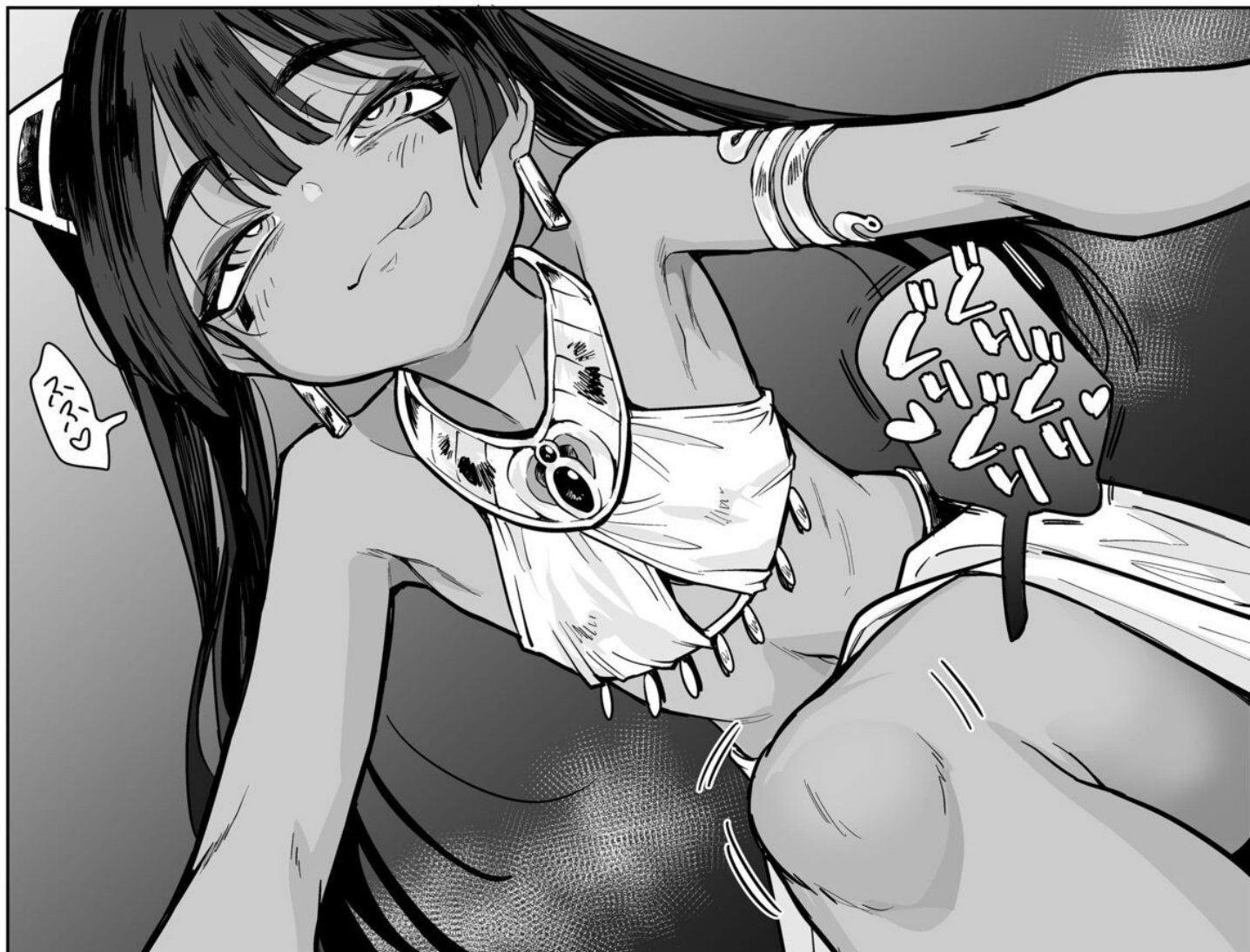


何も知らずに  
ここへ来たの？



お前が、  
じゃないの

妾がお前を  
喰べるのよ



お前のような  
下賤の者は  
知らないわよね？

神族の魔力には  
媚薬のような  
効果もあるの

妾の出す魔力を  
大量に浴びた人間は  
狂うような快楽を  
味わえるのよ？

体液なんか  
介さなくても  
少し近づいて  
触れただけで…

ほら…♡

どんどん  
快くなってきた  
でしょう？

ち♡

ち♡

ち♡

♡





とろ  
とろ  
...

んん...♡

ちゅ

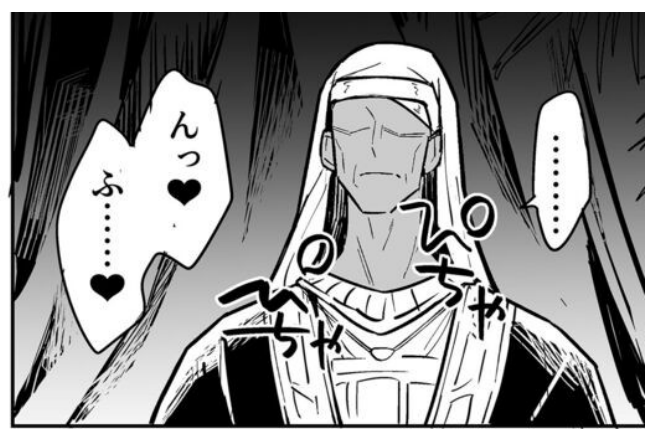
あー...♡

あー...♡

あー...♡

あー...♡

あー...♡



……お前  
妾に対する  
敬意が足りない  
みたいね？

立場を  
わきまえ……

っ……!?

何……!?

は……っ

あ……っ!?

急に  
身体が熱く……!?

おやあ？

どうか  
なさいました？



た立って  
られな...っ

ガク  
ガク



あー  
良かった！  
効かないかと  
思ってたよ！  
焦りましたよ！

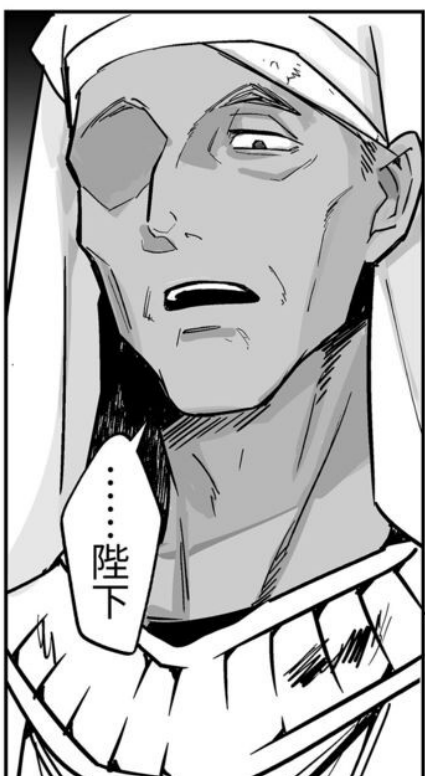
まったくだ  
貴様を王宮に  
呼んだ理由が  
なくなってしまふ

陛下の魔力に  
あてられて  
ないな？

アハハ、  
気持ちよく  
さして  
もらいましたよ

ならば  
良い

!?



陛下



枷を  
外してやれ

ソロン  
お前...!?

なんの...話を





もしも身体に  
取り込めば……

我らとて  
逆らえず  
意のままに  
なってしまう

そういう者を  
見つけたら  
決して不用意に  
近づいてはいけない

気づかせない事が  
最良の選択  
なのだからね



奴らの魔力は  
我らにとって  
「毒」なんだよ



私はお前が  
心配だよ……

あの時の  
父上のお話は  
冗談じゃ……



…ッあはは！



人間を  
恐れるなんて  
父様ったら  
恥ずかしいわ！

これは真面目な  
話なんだ



了解っす

このまま  
続けてくれ

ばっ

なっ!!



魔力が  
どうか  
難しいことは  
知りません  
けど…



人はおろか  
神族さえ従える  
特殊な魔力…  
精気を持った者が  
極稀に現れる…

奥書庫の書物に  
その記述を見つけ、  
城下の娼館でそやつに  
会い…半信半疑で  
連れてきたのですが

どうやら真実  
だった  
ようですな



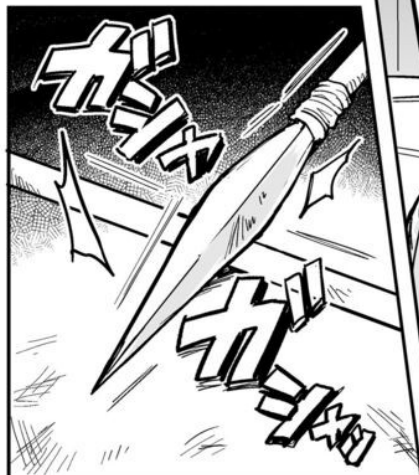
いつもどおり…  
俺の精液を  
ナカに入れて

骨抜きに  
しちゃえば  
良いんですよね?

離し…ッ

やめっ

びた  
びた



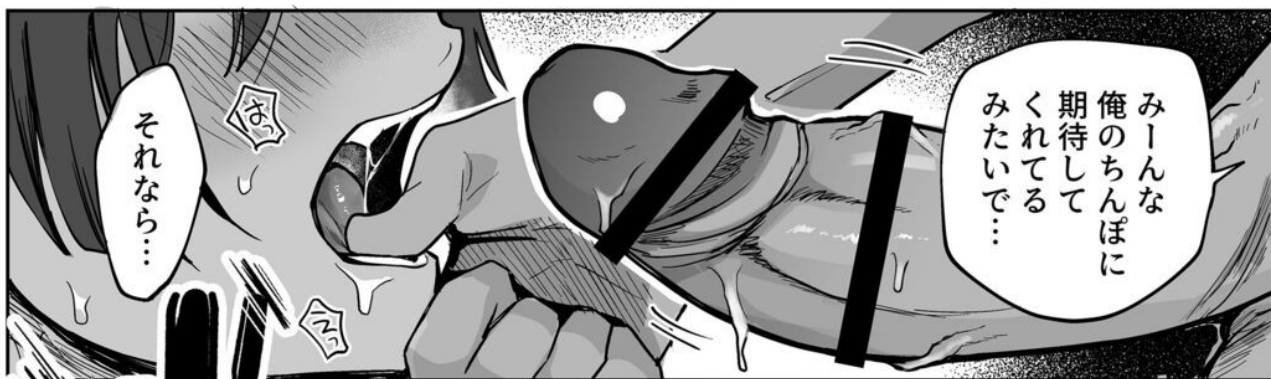


なにを…

どうも  
女王様の  
味方はいない  
らしいなあ



貴方様の  
横暴には  
誰しもが  
耐えかねていた  
という事です



みーんな  
俺のちんぽに  
期待して  
くれてる  
みたいで…

それなら…



期待には  
答えないとな!!





んぶツ!!



お、おま...!!



特製精液たっぷり  
献上しますよっ!

高貴なお口の中に

こんな好い穴に突っ込んで  
止めれるわけ無いですって!

ほお!!

ほお!!

ほお!!

ほお!!

ほお!!

ははっ♡

しっかり飲んで  
くださいよ…っ!

ほらっ!

ちゃんと  
飲めたか  
確認確認っ♡

魔力も身体も  
思い通りに  
動かない…

あ、頭の奥まで  
全身熱い…ッ

か…身体中に  
コイツの魔力が  
侵入して…ッ



下の準備も  
出来てます？

俺の精液飲んだ  
女はみんな  
びしょ濡れに  
なるんすけど…

濡れてる  
濡れてる♪

腹ん中まるごと  
全部ちんぽで  
埋まりそうですねえ♪

…ひっ!?

神族サマのまんこって  
普通の人間と  
違ったりします？

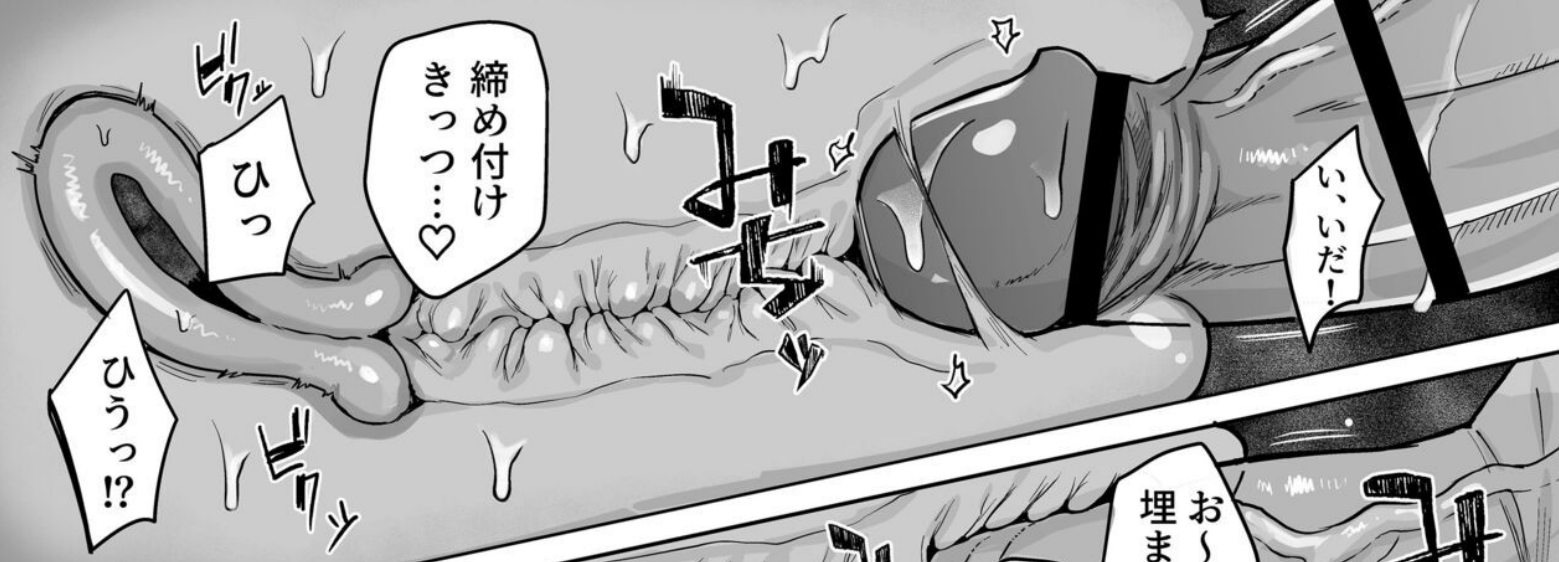
や、やめっ！

そんな  
大きいの  
いきなり…！

やめろ！

やめ、  
いや…っ

あゝあゝ



締め付け  
きつつ...♡

いいだ!

びん  
びん!!



お...♡  
埋まる埋まる

膣道  
きもちい♡

やめっ

抜け!!

いだっ  
えっ



お、お腹が裂け  
...ツ

でも、痛いより  
...何...!?  
知らない  
感覚が...っ!?



おっ!?

オッ!!

溶けちまい  
そうだっ

ナカ内  
で  
ちんぽがっ



あつやめっ  
動くな...!

女王様の  
肚のなか...

奥まで  
ぎっちぎちで  
ぬるぬる♡

砂漠みたいに  
熱っちなあ

カッ♡  
カッ♡

あゝやっぱ狭いっすね

半分くらいで  
キツイなあ

なに!?!

子宮から  
全身に魔力  
広がってく!?!

頭の芯まで  
魔力叩き込まれて  
ビリビリなる!...

おながに精液  
塗り込まれる度につ

あま  
あま

あま

あま

DRYKAWA 94



さっさと楽になりましょうよ

ほらっ

イケっ!

イケッ!



こんなの知らな……!

口では嫌がってますけど下はすいぶん嬉しそうっすね

ほらっ

ほらっ

ほらっ



なに!?

頭と身体に命令響いてるッ

人間なんかの命令でイクッ♡

無理矢理ナカ

めちやくちやに

されてイクッ♡

ひぐ……っ!

やッ……

こんな下民に

無理やり

イカされっ♡♡♡

とまんない♡♡♡

おまんこ

お

カクカクカク

カク

カクカク

びび...

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ





後ろからっ  
獣みたいにい!?

ひっあっ!?!  
こここんな格好  
ゆるさなっ♡あ♡  
ドゥドゥドゥ  
ドゥドゥドゥ

やめろっ  
突くなっ  
奥、やめっ

やめ  
やめ

やめっあつ  
あつあつ!!?

やっ♡奥…っ  
あてるな…っ!!

こんな格好で  
辱められて…!!

こんな無礼  
絶対に許さな…っ



まんこだけじゃ  
つまんない  
ですよね?

こっちも  
触って  
あげますよ♡

あひっ!!?



ひっやっ  
ひくびっ!?

顔に似合わず  
でかくて下品な  
乳首ですねえ

何年遊んだら  
こうなるんすか?

ひっ!?!



街の娼婦の方が  
よっぽど上品な  
乳首してますよ?

やめっやめろっ  
乳首ひっぱりながら  
動くのっ♡

あゝ乳首  
攻めるとキツク  
なった♡

そろそろ  
お待ちかねの腔内に  
出しますよ...♡

だめっ♡

とめて...っ





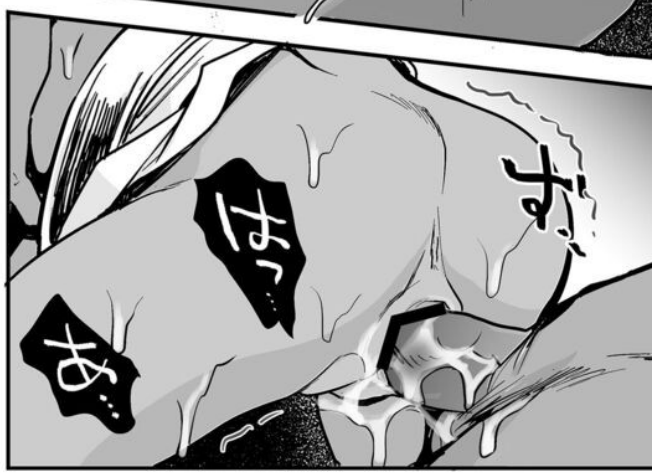
ナカカ  
腔内に直接  
だされえ……っ  
……っ……っ……っ  
……っ……っ……っ……っ

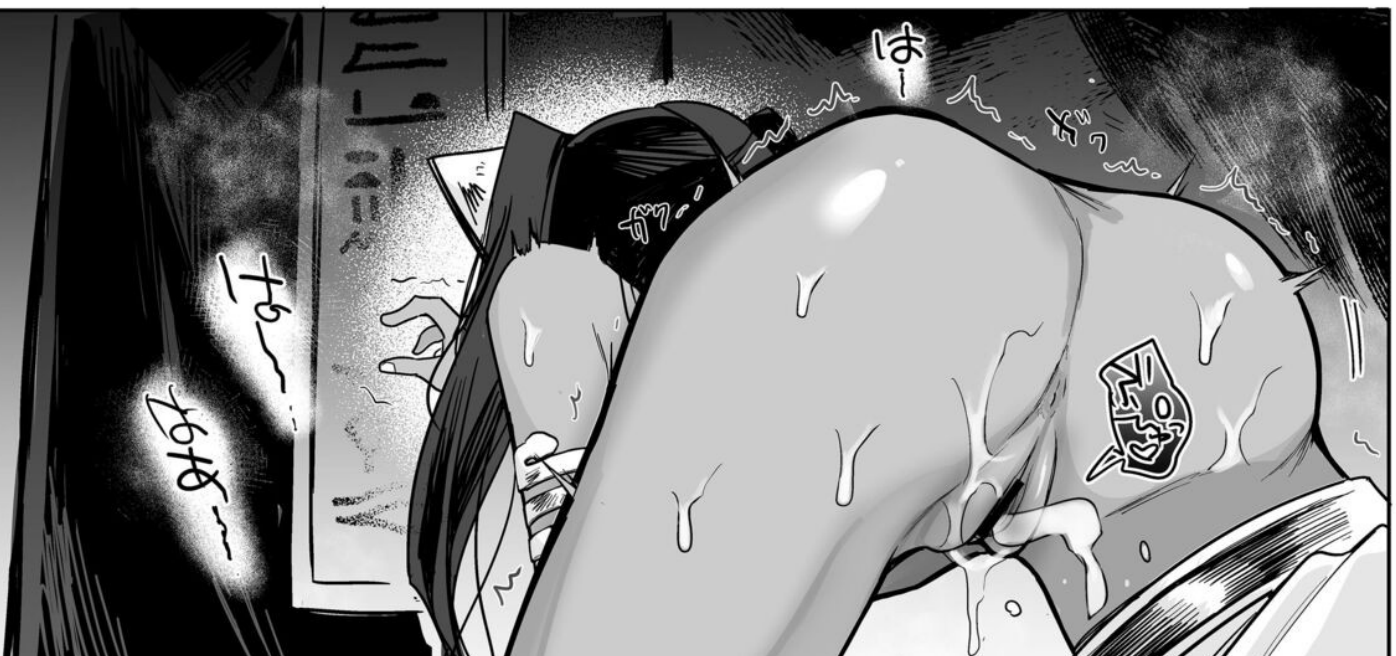


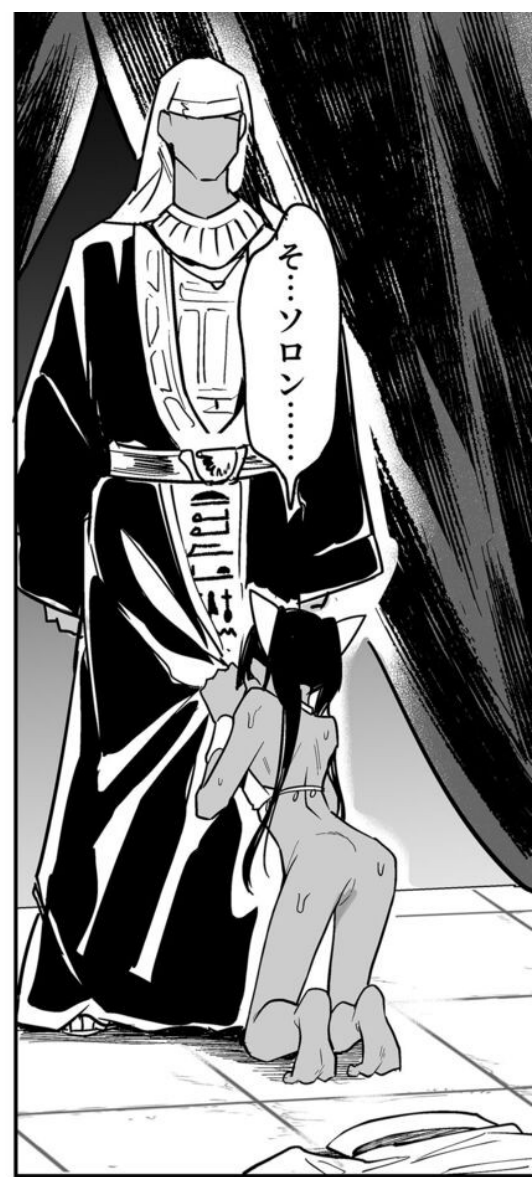
勝手にイクの  
全然とまんない……

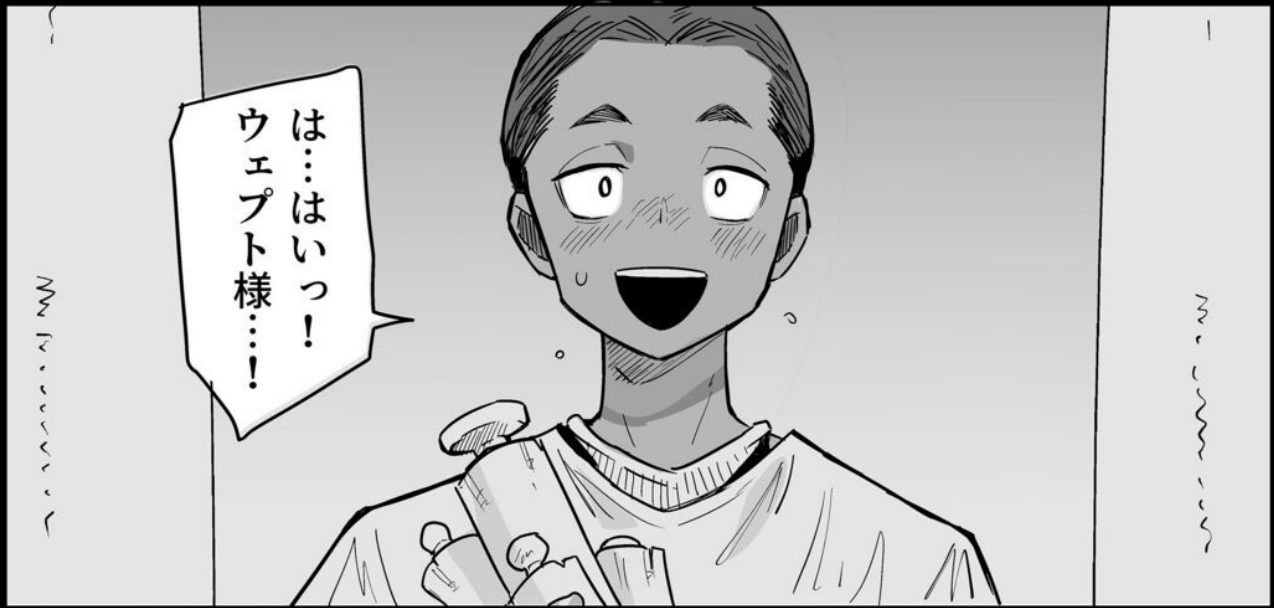
い……いきたく  
ないのに……

身体も頭も……  
おかしくなる……!













頭ぶっ壊れるまで  
魔力注ぎますよ

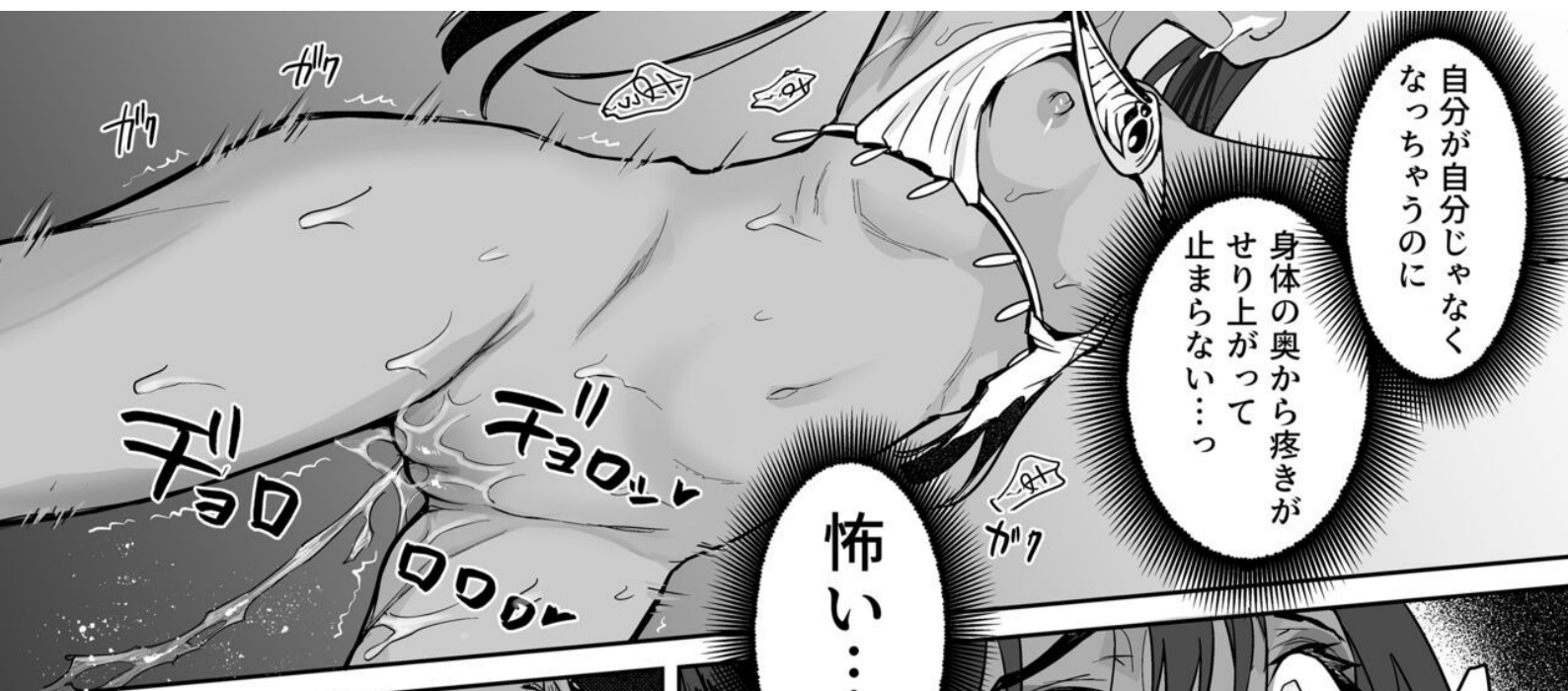


ガキ

あ……！

これ以上こいつの  
魔力を浴びたら

絶対に取り返しが  
つかないって  
わかってるのに……っ



自分が自分じゃなくなっちゃうのに

身体の奥から疼きが  
せり上がって  
止まらない…っ

怖い…!!



…たっ

カク



なに言っ  
てんすか?

神族はもう  
ウェプト様  
一人だけでしょ?



ひ…ぐ

誰も助けになんて  
来てくれないですよ?

あ…うう…

うううう…!!



たすけてっ!  
助けて…っ!

父さま…!!  
兄さまあ!



反抗する気も  
起きなくなるまで  
俺の魔力注いで  
さしあげますよ

もっと奥まで…  
犯して壊して

チン…

あっ…あ…

や…っ

ヒン

んんん

あ



人間いぢめて  
ごめんなさ…

あやまるからっ!  
真面目に  
なるからっ!

ごごめんなさい!  
ごめんなさい!

やめてっ  
抜いでっ!

それ以上  
はいんないっ

いれないで!

やだっ!

ビッ

んんん



アッ

ポッポッ

バババ

あ……？妻の秘所……  
一番奥まで暴かれ……♡

カチカチ  
カチカチ

アッ

お……♡うん……♡

うん……♡

アッ





脳みそ♡お腹…  
灼け…れ…  
っで…♡♡

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

カクカク

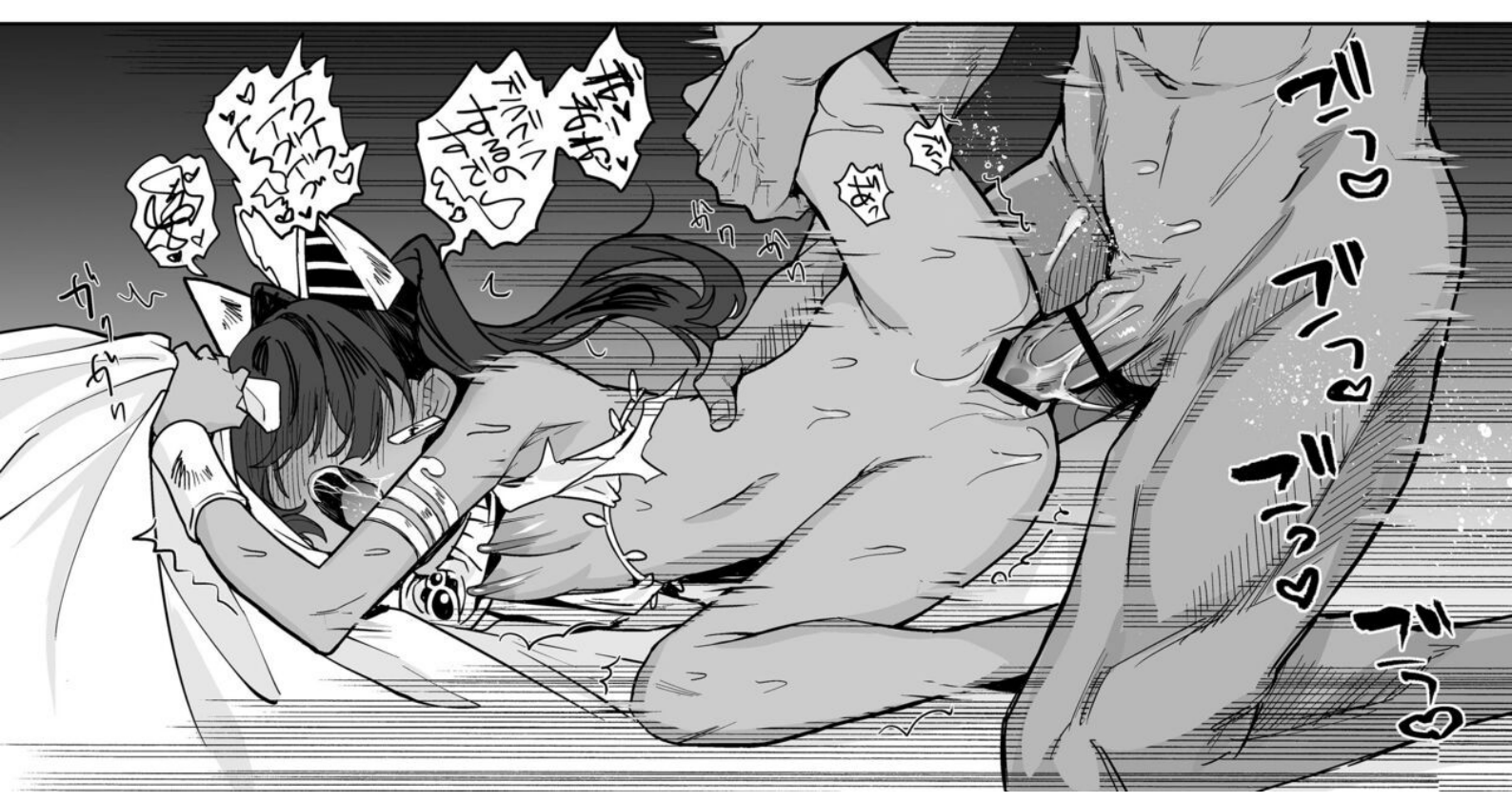
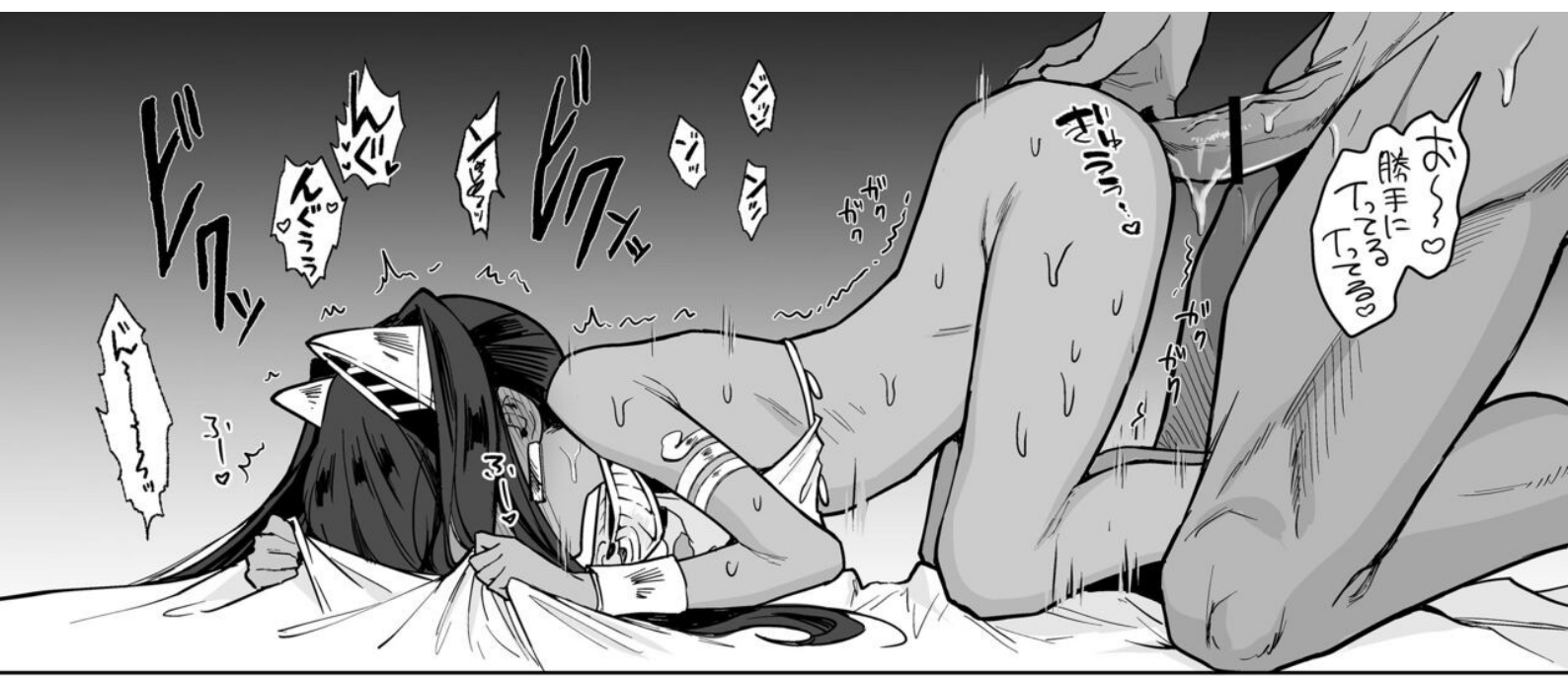
カクカク

カクカク

カクカク













後の処理は  
任せた



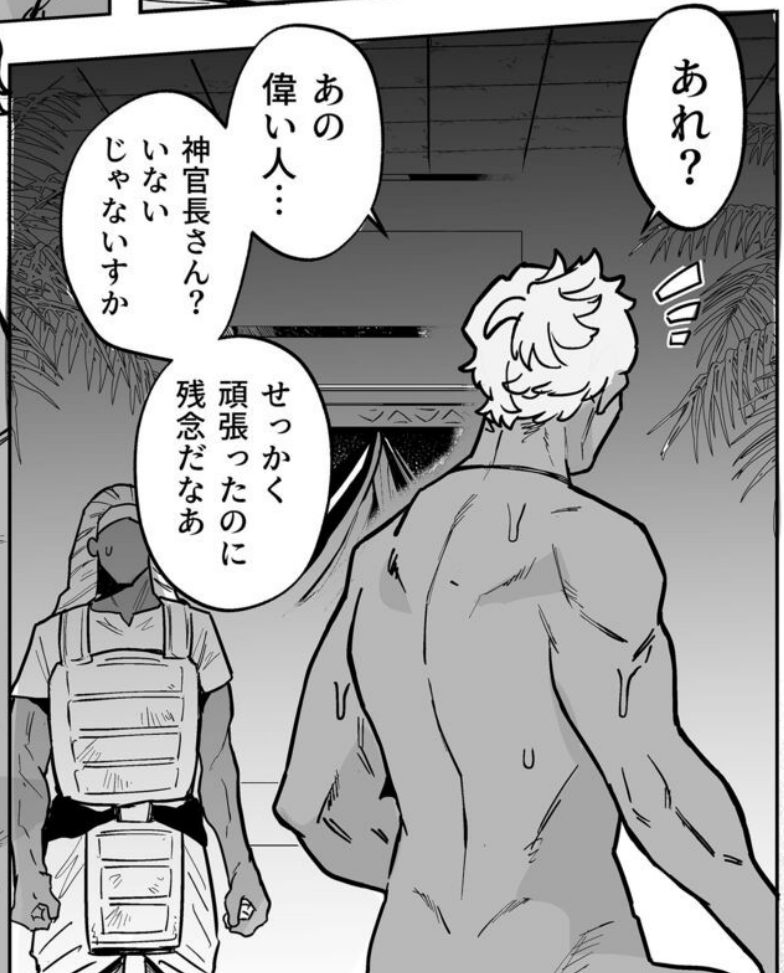


来る…っ  
くるくるくる♡♡♡

精液っ魔力っ  
ナカにいっぱい  
くる…っ♡♡♡



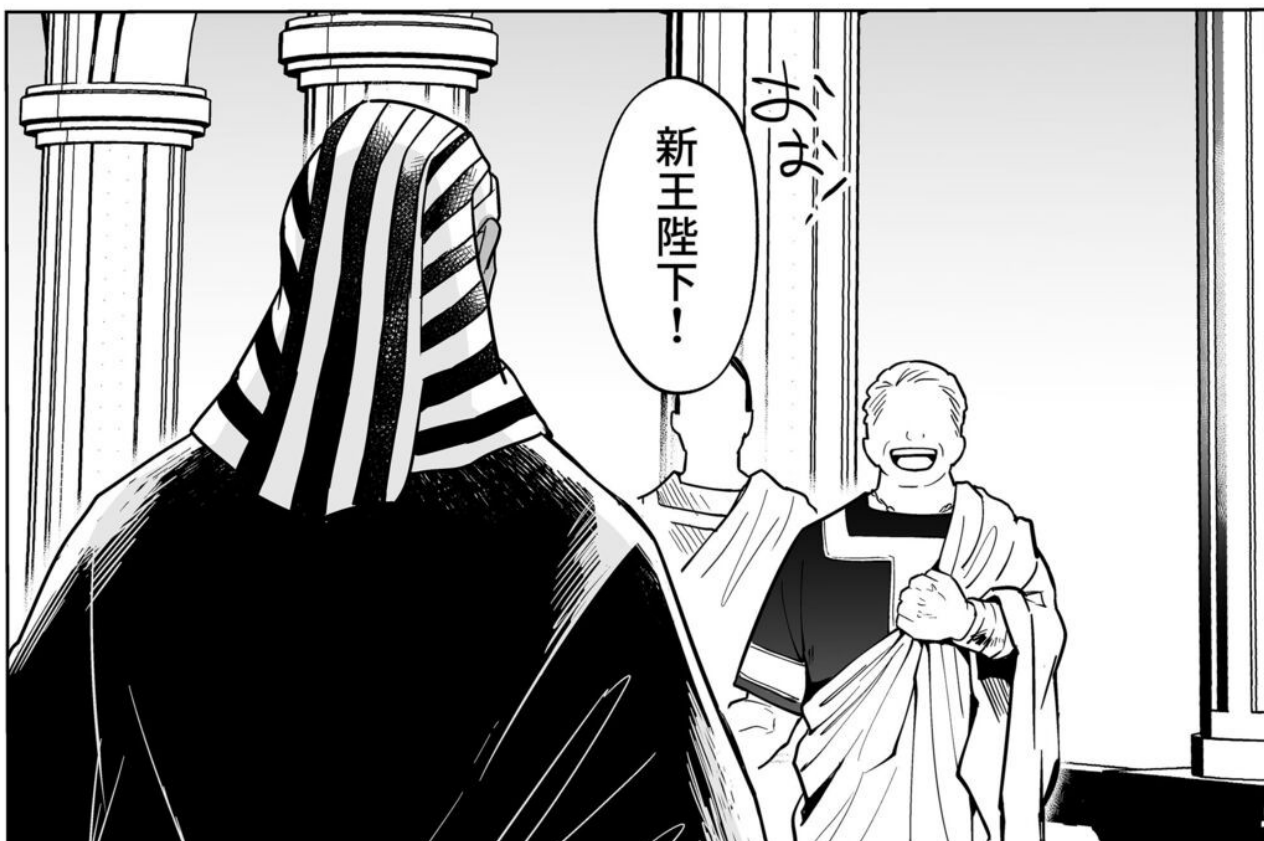
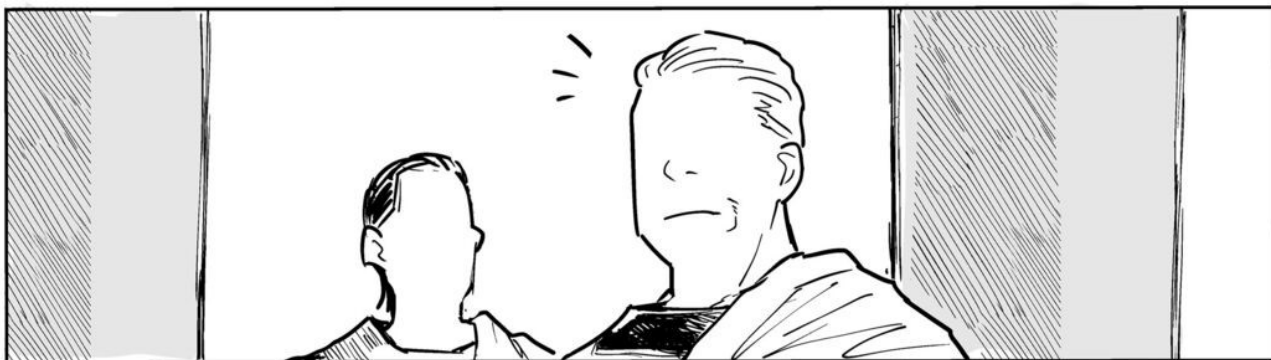






ねえ女王様?

いや……  
元女王様、かな?





無理を言っ  
訪ねたのは  
こちらです

はは！

どうか  
お気になさらず



……略式の  
挨拶になり  
申し訳ない

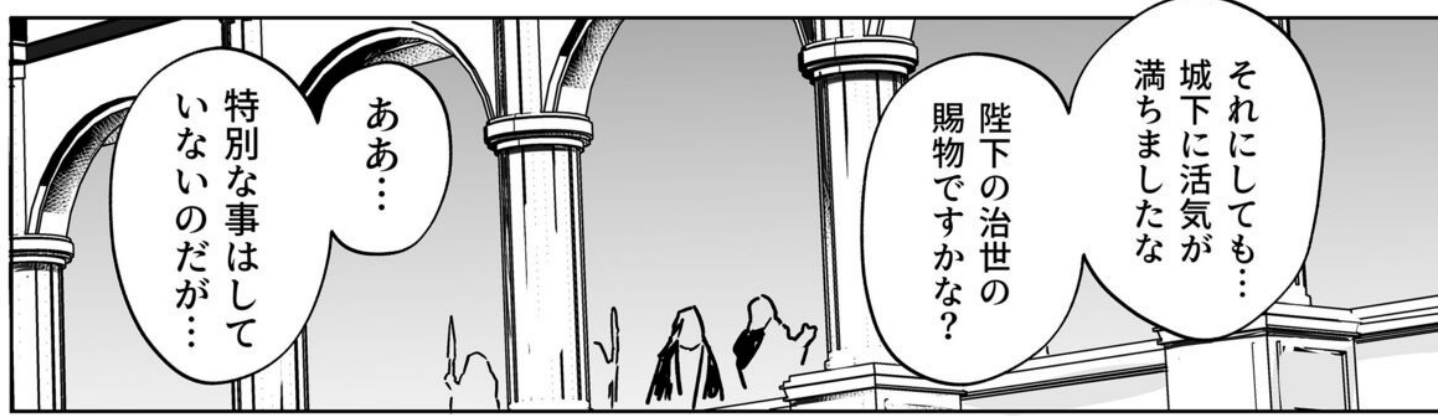
王というものは  
思っていたより  
忙しくてね



我が国からも  
御即位の祝福を  
申し上げます

こちらこそ

貴国の  
変わらぬ  
厚意に感謝する



それにしても：  
城下に活気が  
満ちましたな

陛下の治世の  
賜物ですか？

ああ…

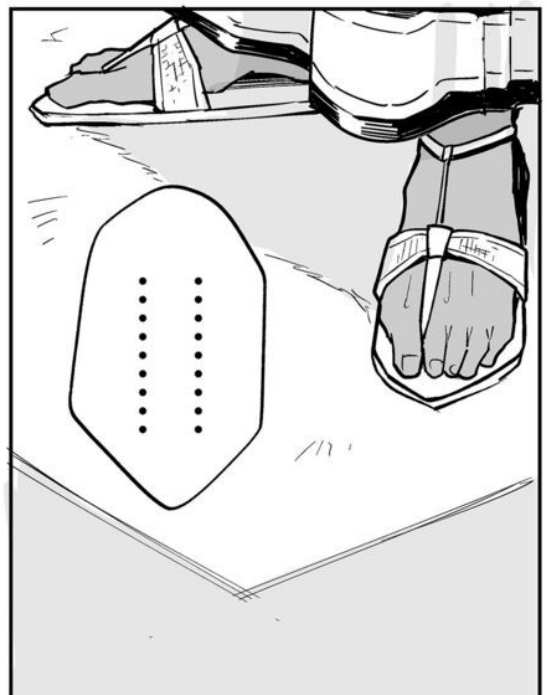
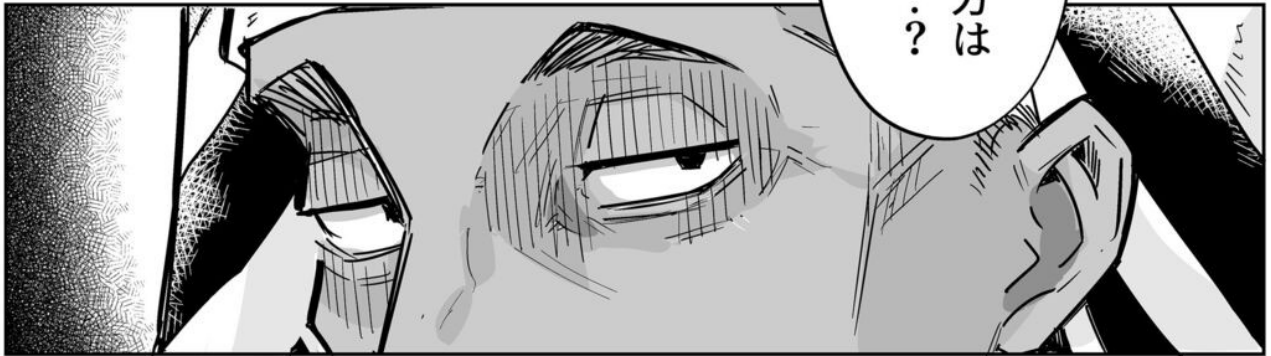
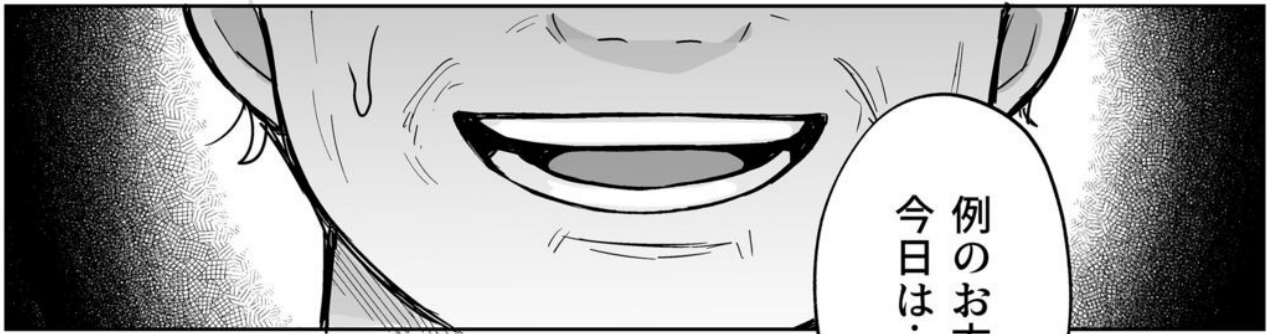
特別な事はして  
いないのだが…

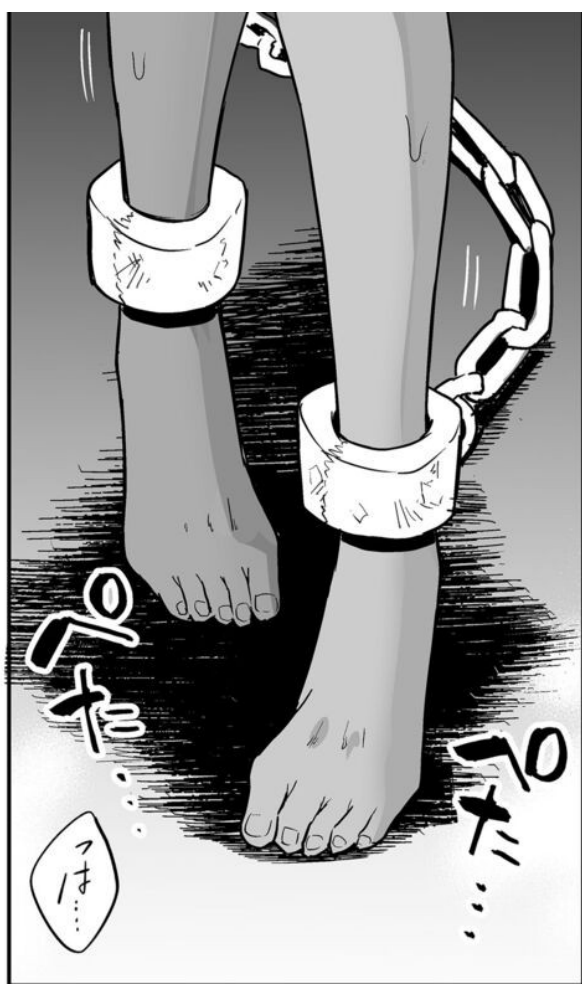


「安心」を  
手に入れた事が  
大きいのでしょう



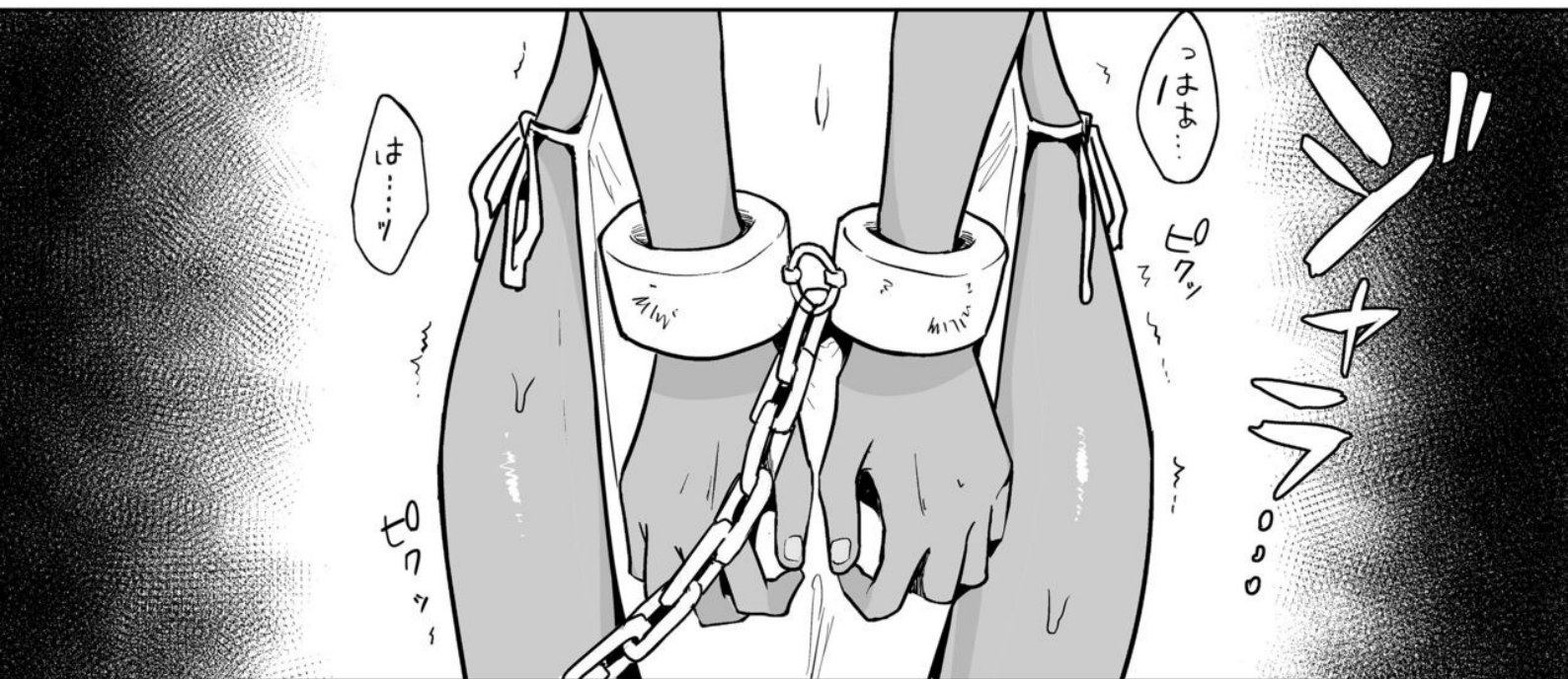
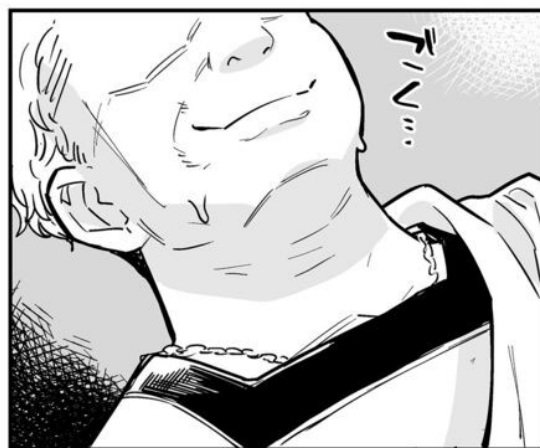
日々を生きる  
民にとっては

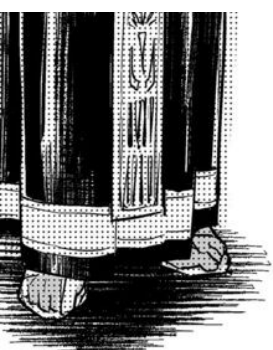




オオフオ...

オオフオ...

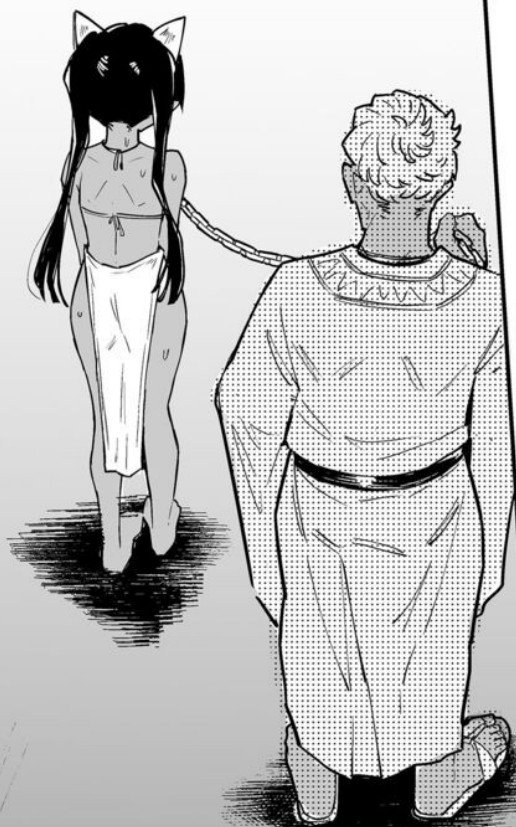


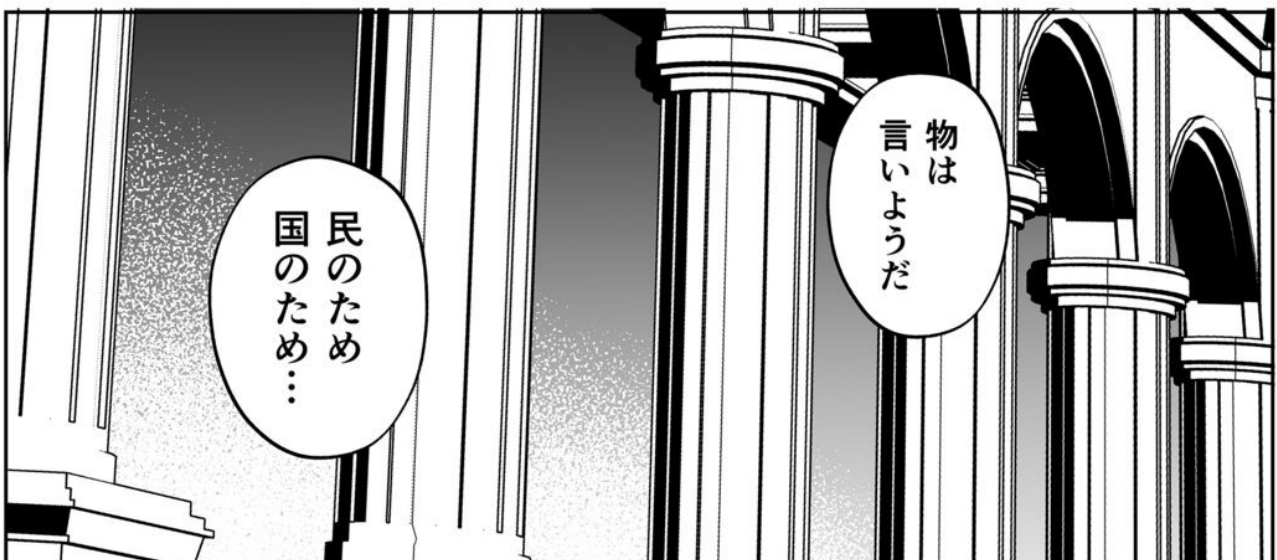


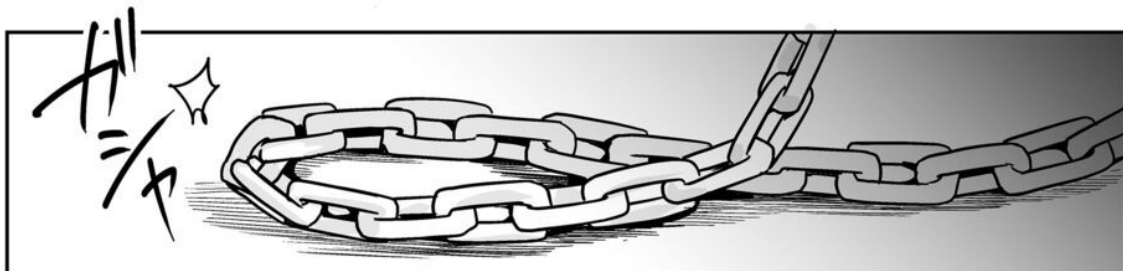
ソ

なんと  
愛らしいお姿に……!

ウェプト様……!







一生懸命ご奉仕  
いたしますので…♡

ウエプトめに  
何でもお申し付け  
くださいませ…♡



ウェブ様！  
人間ヒトイジメぢや  
を  
いけません！

# ～世界観説明～

なんかすごい上位存在がプレイしてる  
シミュレーションゲーム的なイメージの世界。  
ウェブ様たちは文明度が上がると  
退場していくNPCキャラ。



『ドラえもん のび太の創世日記』で  
のびたが使ったミニチュア宇宙が作れる  
ひみつ道具みたいな感じ。  
あの設定めちゃうくちゃホラーですよ。



『ウェブト様！人間をイジめちゃいけません！』

発行 かに村えびお/蟹村飯店

X @kanimuraebio

pixiv@22064721

18歳未満の閲覧、インターネット等への  
無断転載、無断翻訳を禁じます。

禁止私自転載、加工。

All my copyrights are reserved.

I deny to copy, redistribute,

etc under the JP Law.